

七里地区  
社会福祉協議会

【発行】  
会長 富張 道雄

【編集】  
広報部

〒337-0014  
さいたま市見沼区大谷2022-1  
(敬寿園七里ホーム内)  
電話・FAX 048-687-9997  
http://7sato.sakura.ne.jp/  
E-mail : nanasato-shakyo@nifty.com

# いなほ



誰もが安心して暮らせる街 ななさと

第 51 号



会長 富張 道雄

本年度総会は、令和二年五月十七日(日)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決とさせていただきます。

その結果、令和元年度事業報告・決算報告・会計監査報告、令和二年度事業計画案・予算案すべての議案について全員の賛成をもって可決されましたことを、ご報告いたします。

その後、七月に理事会を開催し、今後の事業について協議いたしました。その結果、新型コロナウイルスの感染が収まらない状況を考慮し、現在十二月までの各事業は見合わせさせていただきます。

皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどお願いいたします。

なお、一月以降の事業については、コロナ禍の感染状況を把握しつつ、状況に応じた対応を行っていきたくと考えております。

皆様にはしばらくの間、「3つの密」(密閉空間・密集場所・密接場所)を避け、こまめな手洗い、咳エチケット

令和二年度 定期総会は書面により議決

を徹底するなど、引き続き感染症予防にご留意くださいますようお願いいたします。

会食ボランティア  
連絡会

連絡会

七月二十九日(水)

七里公民館で開催

会食ボランティア「いなほの会」の皆様にも、コロナ禍のため十二月まで事業を中止することの報告と新しいボランティアの紹介を行い、連絡体制について確認しました。

その後、今後の事業再開に向けて、研修会の開催、事業の準備、新しい会食事業のあり方などについて協議しました。



七月理事会



# 令和二年度

# 敬老会

今年は、コロナ禍のため、残念ながら各自治会においては、会食等を中止し、記念品配布のみとなりました。

敬老祝賀会を楽しみにされていた方もいたと思いますが、コロナ感染予防の観点から、敬老会対象者の健康を考慮してこの様な形式となりました。

長寿を祝い、地域における絆を実感する機会として、また地域住民が敬老の念を新たにする機会として定着してきましたが、とても残念に思います。

今後、益々高齢者が増加してまいります。健康で生き生きとして過ごしているよう社協としても様々な工夫をしてまいります。

「ご指導・ご協力よろしくお願いたします。

## 風渡野第二自治会

会長 鶴谷千法

当自治会では、九月十三日、「ご長寿になられた百九十一名の皆様に敬老のお祝い品として「紅白饅頭」と「抗菌・防臭タオル」をお届け致しました。

本年は、コロナ禍での開催ということでお渡し方法については、感染防止策としてマスクは勿論のこと、検温・消毒・人との距離等に注意し、各地域

担当の班長さんに対象者のお宅を訪問いただき、お祝い品をお渡し致しました。

そして、今回は感染拡大防止のため、あらゆる地域活動が休止状況の中ではありませんでしたが、皆様から数多くのお喜びの声をお聞きすることができ、地域内のコミュニケーションづくりにも大いに寄与したものと感じました。



## 新堤自治会

会長 鍛屋正次

今年には二百二十六名の皆様に、「お茶と佃煮セット」をお祝い品として自治会役員より記念品を贈呈しました。

コロナ禍の対策として、検温、手指消毒、マスク着用など、感染予防に努め、お祝いの言葉を添えてお届けしました。敬老の日は、国民の祝日であり、法律では「多年にわたり社会に尽くした

老人を敬愛し、長寿を祝う」とあります。長寿の秘訣は、多くの楽しみをつくり健康であることと言われております。皆様のこれまでの「ご活躍に感謝し、これからのますますのご長寿を」ご祈念申し上げます。



健康観察



## 生協大谷自治会

### 「敬老の日に思う」

会長 乍 義明

今年もお蔭様で元気に敬老の日を迎えることができ、「良かったなあ」と実感しております。

敬老の日に、自治会から記念品、お菓子をお届けしました。班長さんには、毎年御足労をかけております。しかしながら、届ける方もいただく方も互い年齢が高くなって参りました。

最近では、近所とは言え中々顔を会わせる機会も少なくなり、特に今年は、コロナ禍の影響もあり、さらに機会が少なくなっています。

こうした中、期せずしてお互いの元気を確かめることが出来、何かホッとするものを感じました。

敬老の日は、昭和二十六年に全国社会福祉協議会が九月十五日を「としよりの日」と制定したことが始まりで、昭和四十一年九月十五日を「敬老の日」と定め国民の祝日としてから一般的になってきました。その後、種々の改正等により現在の九月第三月曜日になったようであります。

しかし、長寿社会を迎えた現代では、「何歳から老人」かが大きく問われている気がします。

これからも、周りに迷惑をかけず健康で自立した年寄り（健康高齢者）を目指し、来年も再来年も記念品・お菓子を皆様に届けられるよう頑張りたいと思います。

市・社会福祉協議会・自治会・地域の皆さんありがとうございました。今後ともよろしくお願申し上げます。



各地区別敬老会対象者数

七里地区の七五歳以上の敬老会対象者は、次のとおりです。

- ◇膝子 一〇四名 (一〇四名)
- ◇大谷 一、五九六名 (一、五六〇名)
- ◇蓮沼 一、一九八名 (一、一五七名)
- ◇風渡野 七〇三名 (六九三名)
- ◇東門前 五五五名 (五四〇名)
- ◇東宮下 八八三名 (八八〇名)
- ◇新堤 六四七名 (六一七名)
- 合計 五、六八六名 (五、五五一名)

( )内は昨年の対象者数  
対象者に対しては、さいたま市及び七里地区社協から各自治会に補助金が交付されています。

一〇〇歳以上の方

- 一〇四歳 風渡野・東門前
  - 一〇三歳 東宮下
  - 一〇二歳 大谷
  - 一〇一歳 大谷②・蓮沼②・風渡野②
  - 一〇〇歳 東門前②・東宮下
- の合わせて十三名です。男性二名・女性十一名です。  
いつまでもお元気で過ごして下さい。



マスク着用  
ソーシャル  
ディスタンスを取る



コロナ感染予防対策用  
消毒液・マスクなど準備  
検温・手袋着用



八月五日(水)・六日(木)  
七里公民館 レクホール  
三十名参加

夏休み期間中の恒例講座となつて  
ます「絵画教室」が、本年も新井壽代  
先生をお迎えし、二日間開催されま  
した。

この講座は、地域の児童や、父兄か  
ら毎回大変好評を頂いています。

本年はコロナ禍での開催でしたので  
会場づくりには、感染防止策に万全を  
つくしました。(マスク・検温・消毒・  
換気・配置面 他)

当日は、会場に付き添いで来られた  
父兄の方から  
「感染症対策  
が十分とられ  
ていて安心し  
ました」との  
声も頂き、関  
係者一同安堵  
しました。



受付で検温・体調確認

今年のテーマ  
「夏休みの絵を描こう」

最初に先生から、楽しく絵を描く  
ポイントとして

①好きな物、得意な物  
得意なテーマ、

②大きな絵をヒントに描く  
好きな絵をヒントに描く

③色は明るく、ひと工夫  
表現は大きく、ひと工夫

④仕上げは丁寧  
と絵を描くときの大事にしたところ  
を解りやすく説明していただきました。  
更に色の塗り方については

①寒色・暖色の話  
色合わせははっきり、明るく  
仕上げは丁寧に

②広い所から細かい所  
仕上げは丁寧に

③薄い色・淡い色から濃い色へ  
と細かく教えていただきました。

そして、下描きから色塗りまで行い  
ましたが、二時

間が経過し、時  
間内に間に合わ

なかった子供た  
ちには、自宅に

持ち帰った後の  
仕上げ方のポイ

ントを、メモに  
してお渡ししま  
した。



参加された子ども達は大変満足され  
た様子で会場を後にしましたが、迎え  
にこられたご父兄の方から、「夏休み  
子ども講座は、自由課題として提出で  
きるので大変有難く思っています。」

私たちでは上手く教えることが出来  
ないので先生から教えていただいて大  
変助かります」との声も聞きしまし  
た。

次年度におきましても、夏休みの自  
由研究に役に立つ夏休み子ども講座  
(絵画教室・昆虫のおはなし)の開催  
を予定しておりますので、是非ご参加  
をお待ちしております。

広報部 副部長 山田 春男



◇ お知らせ ◇

※詳細は地区社協事務所まで

**福祉教養講座Ⅱ**  
**「健康体操」**

**日時** 一月三十一日(日) 予定  
十時～十二時

**場所** 七里小学校 体育館

**内容** 正しいラジオ体操  
NHKテレビ・  
ラジオ体操指導者  
多胡肇氏




**子ども書き初め会**

**日時** 十二月二十六日(土)  
一部 九時三〇分～  
十一時三〇分  
二部 十三時～十五時

**場所** 七里公民館 レクホール  
冬休みの課題

**内容** 『書き初め』作品制作  
小三～中三まで  
書き初め用道具一式  
新聞紙、用紙、上履き



**車椅子の貸し出し**

一時的に車椅子が必要とされる方に介護用・自走用車椅子の貸し出しを行っています。


ご利用になりたい方は、下記地区社協事務所にお問い合わせください。



**自治会せりろし事業への助成**

七里地区社協では、自治会が主体となり、情報交換や見守りの一助となる活動に対して、経費の一部を補助しています。

自治会住民が気軽に集まり、交流を深める場を立ち上げてください。詳しくは、下記地区社協事務所にお問い合わせください。



**令和二年度**  
**さいたま市社会福祉協議会**  
**特別賛助会員のご紹介**

一〇一万円


- (株) タムロン 十口
- (株) 高須自動車 五口
- (株) 七里ハウジング 一口
- (株) マツザワ 一口
- 水村商事(有) 一口
- 埼玉東部ヤクルト販売(株) 一口
- はすめ保育園 一口

ご協力ありがとうございました

**さいたま市社会福祉協議会**  
**賛助会員加入のお願い**

賛助会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となっています。一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

ご協力いただける方は、下記地区社協事務所へご連絡ください。




**七里地区社会福祉協議会**  
**事務所**

**開設日時** 月曜日～金曜日  
午後一時～六時まで  
(祝日及び年末年始は除く)

**TEL・FAX** 六八七-九九九七

**住所** 見沼区大谷二〇三-一  
敬寿園七里ホーム内

**編集後記**

七里地区の皆様へ、地区社協の活動を知っていただき、より良い情報をより見やすくお届けしようと、広報紙『いなほ』を発行しています。今後も、様々な事業を予定していますので、多くの皆様に参加していただき、ご意見をお聞かせください。今後とも皆様のご指導とご支援とご協力よろしくお願いたします。

ご意見・ご要望がありましたら、当地区社協までお寄せください。

HPQRコードを登録し、HPもご覧ください。

